

3月の衛研検査情報

～トピックス～

残留農薬検査（その4）

平成25年2月に食品専門監視班より搬入された市内産のこまつな9検体の農薬を検査しました。

主な結果 農薬が検出されたこまつなは、ありませんでした。なお、本編には今年度のまとめを掲載しています。

市内流通牛肉中／豚肉中の動物用医薬品検査

食品専門監視班が収去した、市内に流通する牛肉／豚肉について、動物用医薬品を検査しました。

主な結果 合成抗菌剤及び内寄生虫用剤を検査したところ、牛肉の脂肪よりモキシデクチンが0.04ppm検出されました（残留基準値以下）。豚肉では、いずれも検出されませんでした。

アレルギー物質を含む食品の検査結果（その3）

福祉保健センターが小学校にて収去した特定原材料除去食について、卵と乳を検査しました。

主な結果 市内小学校から収去した卵もしくは乳除去給食の、卵を24検体、乳を19検体について、ELISA法によるスクリーニング試験を実施したところ、すべて陰性（10ppm未満）でした。

水道水質検査の外部精度管理に関する調査への参加結果－神奈川県－

横浜市衛生研究所では、技術水準の向上、検査体制の改善を通じて、信頼性の確保に努めています。

主な結果 当所では「神奈川県外部精度管理調査」に毎年参加していますが、本編では、平成16年度（第11回）～23年度（第18回）の調査に参加した結果を報告しています。

衛生研究所WEBページ情報

衛生研究所WEBページは、感染症情報や保健情報、薬事情報、食品／生活環境衛生情報等を提供しています。検査情報月報では、アクセス件数をもとに、どのような情報に関心が寄せられているかを解説しています。



主な結果 平成25年1月は、インフルエンザ、感染症発生状況、クロストリジウム-ディフィシル感染症に関するページのアクセスが多くみられ、総件数は186,219件でした。



詳しくは横浜市衛生研究所ホームページを御覧ください
<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/inspection-inf/>



横浜市衛生研究所では、所内で行われた試験検査等の結果に解説を加えて、毎月、「検査情報月報」として報告しています。